

# 管理運営状況 評価シート 【対象年度:令和元年度】

## 1. 指定管理施設概要

区 分	内容・説明
① 施設名（公募枠組み）	館山城・城山公園等
② 指定管理者名	株式会社塚原緑地研究所 代表取締役 塚原 道夫
③ 指定管理期間	令和元年12月1日 ～ 令和6年11月30日（5年間）
④ 指定管理料（総額）	339,370千円（公募時上限額：340,000千円）
⑤ 利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 導入あり <input type="checkbox"/> 導入なし    （※施設利用料を指定管理者の収入としているか。インセンティブ付与の有無）
⑥ 自主事業	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能    （ <input checked="" type="checkbox"/> 可能 の場合→ <input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし）
⑦ 利用者満足度調査	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし    （※調査項目・頻度・要求水準を定めたくうえで実施を求めているか）
⑧ 延長条件	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし    （※一定の要求水準達成で、次期選定時に単独提案審査を実施 など）
（施設所管課） ※複数の場合、代表課に ◎	◎建設環境部 都市計画課・経済観光部 観光みなと課・教育委員会教育部 博物館

## 2. 利用状況

単位：人、%

区 分		H27～29平均 (直営時)	R1	R2	R3	R4	備 考
施設利用者数	目標	—	68,378 (城山公園除く)				
	実績	571,009	114,799				〈R1年度〉 新型コロナ感染拡大防止に伴う休館期間 博物館本館・館山城 R2.2.29～R2.3.31
	前年対比	—	—				
内 訳 (施設・区分ごと)	都市公園 城山公園	358,850	43,418				
	博物館 本館・館山城	62,886	8,758				
	渚の駅	149,273	62,623				

## 3. 収支状況

単位:千円、%

区 分		H27~29平均 (直営時)	R1	R2	R3	R4	備 考
① 収入 (自主事業除く)	予算	—	20,980				
	決算	23269	18,606				
	前年対比	—	—				
内 訳	指定管理料	—	15,943				
	施設利用料	17,710	2,611				
	駐車場料金	1,160	52				
	出版物等売却代	1,420	0				
	自動販売機貸付収入	2,896	0				
	その他	83	0				梅の実販売収入
② 支出 (自主事業除く)	予算	—	21,120				
	決算	91,921	21,240				
	前年対比	—	—				
内 訳	人件費 正職員	23,020	14,771				
	人件費 非常勤職員	32,210	0				
	業務委託費	21,614	578				
	消耗品費	2,221	890				
	光熱水費	3,800	984				
	施設管理費	6,963	130				
	機械類借上料	111	131				
	修繕費	1,982	33				
	その他		3,723				
③ 収支 A (自主事業除く)		-68,652	-2,634				
	前年対比	—	—				

① 自主事業収入	予算	—	420				
	決算	—	15				
	前年対比	—	—				
事業ごと	桜祭り等	—	15				
		—	—				
		—	—				
② 自主事業支出	予算	—	1,010				
	決算	—	0				
	前年対比	—	—				
事業ごと		—	—				
		—	—				
		—	—				
③ 自主事業収支 B		—	15				
	前年対比	—	—				
収支合計 (A+B)		—	-2,619				

4-1. 個別評価 個別施設名【都市公園】

評価項目	評価内容	評価点		
		指定管理者	市	
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。(労働条件・賃金関係等)	5	3
	保守管理	施設・設備・備品の保守管理(点検や修繕等)は適切か。清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	7	5
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	5	5
	利用許可・利用料金	施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いは適切か。	7	5
	市民協働	ボランティアや利用団体との協働事業は継続・拡大しているか。	3	3
	飼養動物の適正管理	業務仕様書に基づき、適切な管理・譲渡がなされたか。	8	7
	緊急時の備え	事故、災害等の緊急事態に対する対応(マニュアルや訓練)ができているか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え(保険)は十分か。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う対応で、市との連携は図られたか。	8	5
	災害復旧	令和元年の台風15号、台風19号等による災害の復旧に取り組んだか。樹木の根起こし、倒木処理、剪定等の作業、施設等の修繕等	8	7
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	7	5
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	7	7
	市民サービスの向上	市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。(新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など)	7	5
	情報発信・PR	施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。(ホームページ、パンフレット等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信)	7	5
	利用者数	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	7	5
効率・経営状況	自主事業	計画された自主事業は予定どおり実施されたか。(催し、バーベキュー、販売)また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	3	3
	効率化・環境配慮	業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	5	5
	収支状況	計画を達成しているか。(利用料金収入、委託料の実績)	5	5
	自主事業の収支状況	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	5	5
施設・事業への投資	一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	5	5	
		5	5	
		合計	109	90
		割合(%)	75.6	62.5
		(満点)	144	

【評価点とその基準】

8点 (s)	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点 (a)	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点 (b)	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点 (c)	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点 (d)	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

4-2-1. 個別評価 個別施設名【渚の駅】

評価項目	評価内容	評価点		
		指定管理者	市	
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。(労働条件・賃金関係等)	7	3
	保守管理	館山城における、施設・設備・備品の保守管理(点検や修繕等)は適切か、また、清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	-	-
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	7	3
	利用許可・利用料金	博物館本館・館山城において、施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。 現金の取り扱いも適切か。	-	-
	市民協働	館山城において、地域(利用団体)との連携は図られているか。	-	-
	緊急時の備え	館山城において、事故、災害等の緊急事態に対する対応(マニュアルや訓練)ができていますか。 市や第三者に損害を生じさせた場合の備え(保険)は十分か。	-	-
	不可抗力への対応	博物館本館・館山城における、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う対応で、市との連携、協働は図られたか。	-	-
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	館山城において、協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	-	-
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	7	7
	市民サービスの向上	館山城において、市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。(新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など)	-	-
	情報発信・PR	館山城において、施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。(ホームページ等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信)	-	-
	利用者数	館山城において、対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	-	-
	自主事業	博物館本館・館山城において、計画された自主事業は予定どおり実施されたか、また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	-	-
	観光情報	受付案内業務における観光情報提供はなされているか。	7	7
効率・経営状況	効率化・環境配慮	博物館本館・館山城において、業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。また、省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	-	-
	収支状況	博物館本館・館山城での計画を達成しているか。(利用料金収入、委託料の実績)	-	-
	自主事業の収支状況	博物館本館・館山城での計画(目標)を上回ることはできたか。	-	-
	施設・事業への投資	館山城について、一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	-	-
		合計	28	20
		割合(%)	87.5	62.5
		(満点)	32	

【評価点とその基準】

8点(s)	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点(a)	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点(b)	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点(c)	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点(d)	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

4-2-2. 個別評価 個別施設名【博物館本館・館山城】

評価項目	評価内容	評価点		
		指定管理者	市	
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境 管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。(労働条件・賃金関係等)	7	5	
	保守管理 館山城における、施設・設備・備品の保守管理(点検や修繕等)は適切か。また、清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	8	5	
	報告書・文書管理 事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	7	5	
	利用許可・利用料金 博物館本館・館山城において、施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いは適切か。	7	5	
	市民協働 館山城において、地域(利用団体)との連携は図られているか。	5	3	
	緊急時の備え 館山城において、事故、災害等の緊急事態に対する対応(マニュアルや訓練)ができていますか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え(保険)は十分か。	7	5	
	不可抗力への対応 博物館本館・館山城における、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う対応で、市との連携、協働は図られたか。	8	7	
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査 館山城において、協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	7	5	
	要望・苦情 要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	7	5	
	市民サービスの向上 館山城において、市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。(新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など)	7	5	
	情報発信・PR 館山城において、施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。(ホームページ等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信)	7	5	
	利用者数 館山城において、対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	5	5	
	自主事業 博物館本館・館山城において、計画された自主事業は予定どおり実施されたか、また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	3	3	
	観光情報 受付案内業務における観光情報提供はなされているか。	7	5	
効率・経営状況	効率化・環境配慮 博物館本館・館山城において、業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。また、省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	5	5	
	収支状況 博物館本館・館山城での計画を達成しているか。(利用料金収入、委託料の実績)	7	5	
	自主事業の収支状況 博物館本館・館山城での計画(目標)を上回ることはできたか。	5	5	
	施設・事業への投資 館山城について、一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	7	7	
		合計	116	90
		割合(%)	80.5	62.5
		(満点)	144	

【評価点とその基準】

8点 (s)	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点 (a)	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点 (b)	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点 (c)	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点 (d)	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

5. 総合評価

総合評価	C
成果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの更新、駐車場・広場等への立て看板設置、情報会社への開花情報の提供等を実施した。</li> <li>・公園清掃等の要望に対して適切に処置した。</li> <li>・3月の桜開花の時期に合わせて城山公園でのサービス向上、小イベント実施の相談を1月28日に館山市コミュニティセンターで実施。</li> <li>・4月以降のイベント開催に向け、またたびクラブ(3/4)、富浦元気クラブ(3/5)、南房総健康ラボ(3/11)、千葉県森林インストラクター会FIC(3/11、24)、城山の会(3/17)、ホケキョウ(3/30)と打合せ。イベントへの協力を要請しているが、新型コロナウイルスの影響でFICとホケキョウのみコンタクト中。</li> <li>・館山商工会議所青年部主催の企画(渚銀座出張クリーン&amp;ビューティー&amp;ドリンク)は3/27に館山駅～中村公園までボランティアによるゴミ拾いイベント実施。前以ての清掃、草取り、藤棚整備を実施。</li> <li>・枯損木撤去: 館山城東側神社裏・階段上折れかかった木、掛かり木を撤去。博物館本館前センダンの枯れ枝撤去。北条中央公園・中村公園ヤシ枯れ枝。万葉の径トイレ横桜倒木修復、ヒマヤサギ倒木根処理。</li> <li>・孔雀: 3/18、38羽全てアロハガーデンに引っ越し(職員総出で移管作業実施)。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に関して緊急事態宣言が発出された状況で、館山市と連携し、適正かつ迅速な対応ができた。</li> <li>・正月3が日の館山城開館を実施した。</li> <li>・館山城入口前の角松設置、受付カウンター周辺のリニューアルなど創意工夫をこらした。</li> <li>・博物館敷地内の整備(草刈、本館池清掃)を定期的の実施した。また、池清掃の際、床面の劣化を修復した。</li> <li>・「御城印」の企画(物販自主事業)を立ち上げ、特に、デザインについては、博物館学芸員と協議した。</li> </ul>
課題・工夫すべき点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園案内体制、連絡が所長、主任、副主任間で共有できるような電話の転送ができ、迅速に対応できるよう工夫すること。</li> <li>・ホームページの更新ができる人を複数育て、情報発信をバリエーションにすること。</li> <li>・公園内の植物の開花状況に日ごろから気を配り、記録して、イベント開催予告とともに、各種メディアに情報発信すること。</li> <li>・公園付近の自治会との良好な関係を継続し、いい公園にしたい気持ちを共有し、ボランティア活動に参加していただくこと。</li> <li>・シャトルカーでの3密状態回避。</li> <li>・自主事業としてのイベント運営方法を講師制として講師料を支払う方式とするか、施設利用料を徴収し講師の自由裁量とするか。</li> <li>・館山城、城山公園がイベント開催場所として良いことをSNS等でアピールすること。</li> <li>・館山城入場者として、市内のリピータを増やすこと。例:スタンプラリー、親子参加型イベント等</li> <li>・植物管理の年間スケジュール→月間単位→週単位の計画での季節に応じた人員配置と仕事の効率化。</li> <li>・館山城恋人の聖地脇の展望図の修復。</li> <li>・月例報告および指定管理料請求書類提出について協定で決められた期日を守ること。</li> <li>・「渚の駅」たてやまの受付業務にあたっては、公金を取り扱っていることを念頭に置き、十分に注意するよう職員を研修すること。</li> <li>・館山城における展示(自主事業)等の検討。</li> </ul>

【総合評価の基準】

S (優良)	満点に対する評価点合計の割合が 85%以上	かつ	全ての項目において (b) 以上
A (良好)	満点に対する評価点合計の割合が 75%以上	かつ	(d) がなく (c) が1項目以下
B (適正)	満点に対する評価点合計の割合が 65%以上	かつ	(d) がなく (c) が2項目以下
C (課題含)	満点に対する評価点合計の割合が 45%以上	かつ	(d) が1項目以下
D (要改善)	満点に対する評価点合計の割合が 45%未満		

※基準の一方しか満たしていない場合は、1ランク下の総合評価とする。(「割合85%&(c)が1項目」の場合、総合評価は「A」)